

11月16日(土)、17日(日)の両日、堺市にある国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)で「ともいき 第 21 回共に生きる障がい者展」が開催されました。テーマは、「障がい者の自立と社会参加の促進」です。

色々な企画がある中で、私が参加したものをレポートしたいと思います。



オープニングパフォーマンス(大阪府立成美高等学校中国文化春暁倶楽部)

中国獅子舞は、2人一組で行うもので、にぎやかな音楽とダイナミックな動きで迫力があります。当日は、会場に躍り出た獅子舞に頭を噛んでもらったので、「無病息災」「健康長寿」のご利益を期待しています。

IT 支援機器利用体験(目の動きで、スイカゲーム)



皆さんは、「スイカゲーム」をご存じですか？色々なフルーツを落として、同じフルーツをくっつけて、大きくしてスイカを作っていくゲームです。「左・右」と「落とす」の2つの動きで楽しめるシンプルさが良いです。

このゲームが手を使わずに、目の動きだけで、できるのです。視線入力との相性の良いゲームだと思いました。

iPad 便利機能・アプリ紹介(大阪府 IT ステーション)

Google レンズの使い方。

1. 細かい文字を虫眼鏡のように拡大する。
2. 英語などの文字を翻訳する。
3. 撮ったカメラ画像を検索する。

他に、Siri(音声によるアシスタント)を使って、お出かけ先の情報を検索し、メモで保存したり、日常生活で使えるような機能の紹介が中心で、大変良かったです。

障がい者の作品展(作品の展示・販売)

今年も陶芸品、縫製品、アクセサリーなど、たくさんの作品が並びました。私は、ポーチを購入しました。丁寧な縫製、生地とファスナーなどの色の組み合わせが絶妙でした。

